

「新大分スタンダード」による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導案

中学校 1 年	教科	国語	指導者	日田 論
単元名・題材名	(例) 小説を読んで、登場人物について考えたことを <u>伝え合おう</u> 。※指導事項 (Cイ) の確認			3 / 3
本時のねらい	A 少年の心情の変化について			
	B (例) 人物や情景を描いた表現に着目し、場面展開と複数の表現を関連付けることを通して、			
	C (例) 自分の考えをまとめることができるようにする。			
本時の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	【評価規準】 (例) 少年の心情の変化、決意について、少年やまわりの情景を描いた表現を基に考え、自分の言葉でまとめている。			【評価の方法】 ・学習プリントの記述
展開	めあて	(例) 少年の心の変化、決意について、自分の言葉でまとめよう。		
	課題	(例) どのような描写(表現)に着目すればいいかな？		
	課題 (めあて) 提示後の問題解決の流れ	<p>【課題 (めあて) 提示後の問題解決の流れ】 (個の思考・・・本文を読み返しながらか・・・)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前の時間は、「かもめ」にだんだん引きつけられていく少年の心情を、「かもめ」の様子を表した表現から想像したなあ。ほんものの「かもめ」なのか、それとも少年だけに見えた「かもめ」なのか、意見交流もしてみた。そのとき、だんだん、文章中の言葉から離れて感じたことだけ言い合う様になってしまったなあ。Aくんが、「いつも先生が言われるように、なぜそう感じたか、文章中の言葉を理由に挙げないと。」と指摘してくれ、「あっ。」と気付いたんだっけ。 ・「かもめ」に心を引きつけられながら、少年自身の気持ちはずいぶん変わっていったよな。○○、□□、△△・・・などの表現から想像したな。 ・今日は、いよいよ、お話のクライマックス・・・という表現から、「かもめ」は消えた。そのかわりに少年には、「決意」のようなものが生まれたんだな。 ・・・という表現から想像できるけど、みんなはどうだろう。 ・「決意」って、どんな決意だろう？ ・「この次の駅で…砂浜を走って帰ろう。」それからどうするんだろう？ ・「強い決意を表す描写」を探してみたけれど、他の人はどこを見つけたんだろう？ <p>(交流・・・本文をもう一度班で読み返しながらか・・・)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(他の人が選んだ表現とその理由を聞きながら) そうか、そういう考え方も参考になるな。 <p>(個の思考・・・班の話し合いを参考に自分の意見をまとめる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ぴんと糸を張る」という描写には、普通より強い気持ちの張りが感じ取れる。「何か」というのは、きっと、ただ「家に帰ろう」というだけでなく、帰った後、母に謝ることや自分の生き方を変える決意まで含んでいるのだろう。 		
	まとめ	(例) 登場人物の心情の変化を想像するには、その人物の具体的な行動や「会話」の表現だけでなく、場面展開と結びつけて、情景を描いた表現や比喩表現などに着目するとよい。		
振り返り	(例) <u>描写に気を付けながら読んでいくこと</u> で登場人物の気持ちの動きがより深く感じ取れることがわかった。また、班で話し合うことでひとの意見も参考にできた。同じ描写に着目しても感じ方に違いがあることもわかった。友だちの考えと比較することで自分の意見もよりはっきりとした。			
「C:努力を要する」状況の児童生徒への手立て	【予想されるつまずき】	【必要な支援・手立て】(場面・方法 等)		
	「ぴんと糸を張る」を比喩として理解できない。	(例) ・比喩表現の特徴についてまとめたプリントを渡す。(必要な生徒に)		
	【個】 落ち着きがない。	・個人的にスモールステップの声かけをする。		